

妖精たちの  
カーマ・スートラ

妖精物産







妖精たちの  
カーマ・スートラ



妖精界である。

私たちが住む世界とは別の世界がある。

祝  
競技自慰部  
インターハイ  
出場



実はある事件が起こるまでは  
人間と妖精は一緒に  
暮らしていた



妖精たちと花や木や虫、  
少しの動物たちが住まう  
箱庭のような小さな世界



人間の文明は  
発達したものの  
人々はストレスに  
満ちた生活を送り

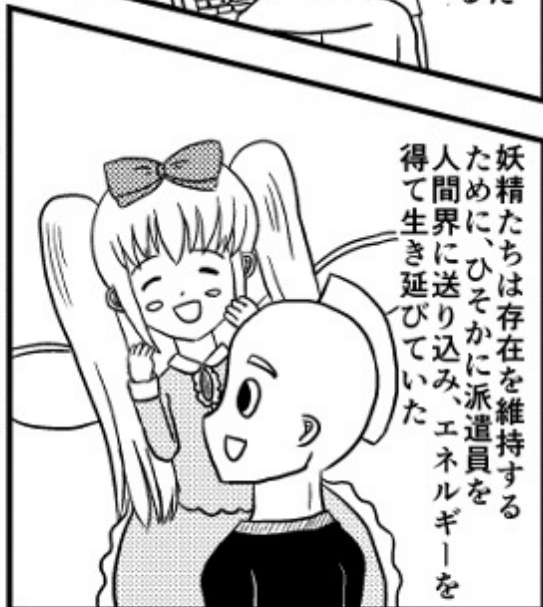
だが今は分かれた  
世界に暮らしている



妖精は人間に心的エネルギーを与え、  
人間は妖精に存在エネルギーを与える  
という相互関係が成り立っていた

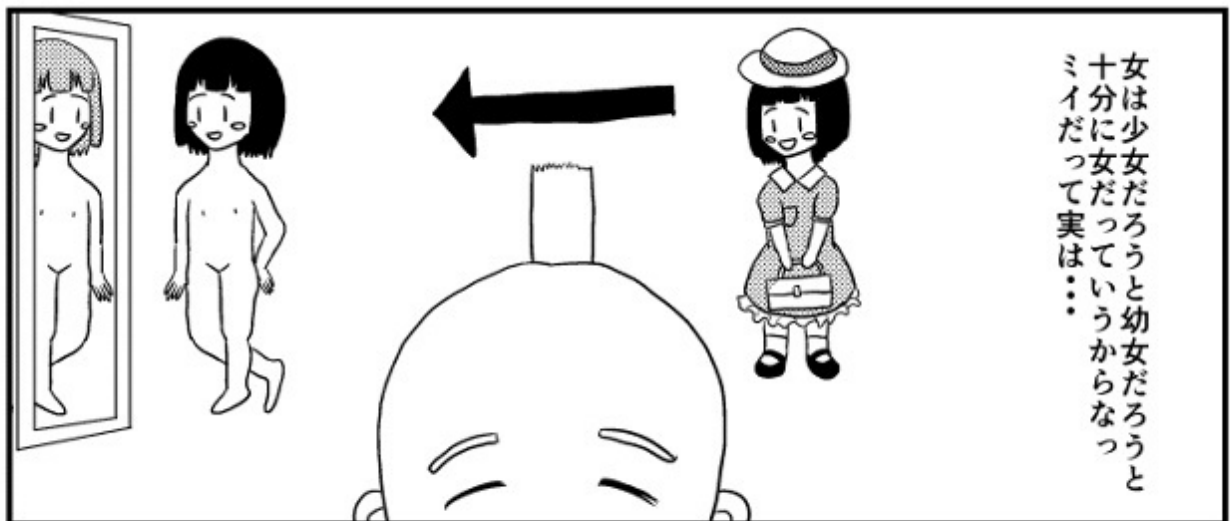
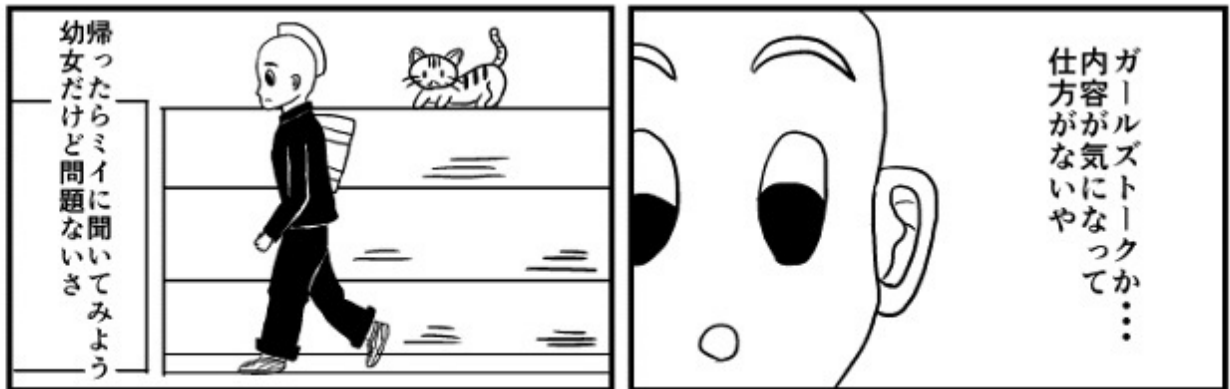
心的エネルギー  
↓  
ストレスを除き  
心を健やかに保つ。  
人は幸せを感じられる

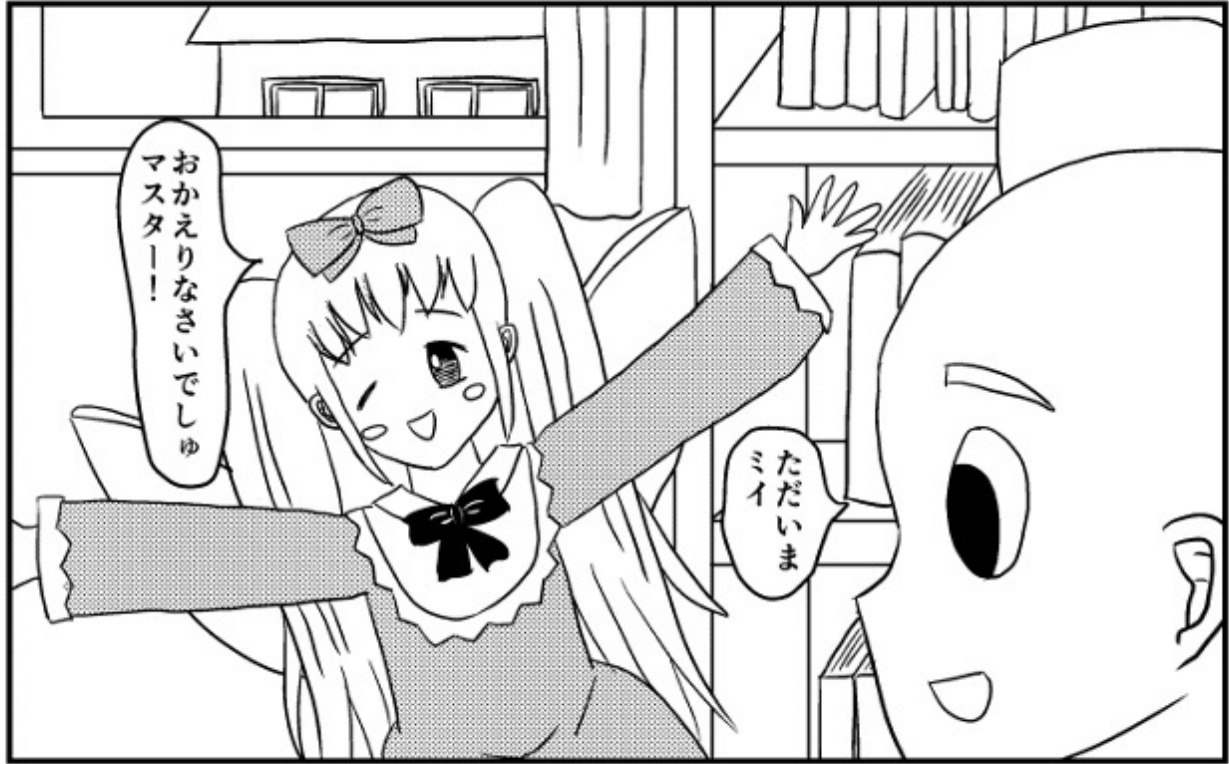
存在エネルギー  
↑  
人間のイメージの  
産物である妖精を  
実体化する力



妖精たちは存在を維持する  
ために、ひそかに派遣員を  
人間界に送り込み、エネルギーを  
得て生き延びていた

前巻より登場のミイも派遣員の一人。  
ただし本当の目的は知らされずに派遣されている

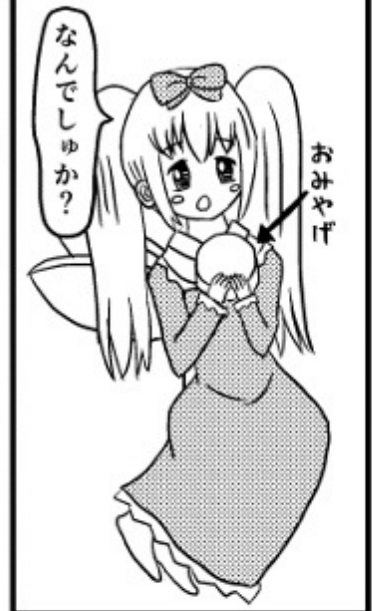




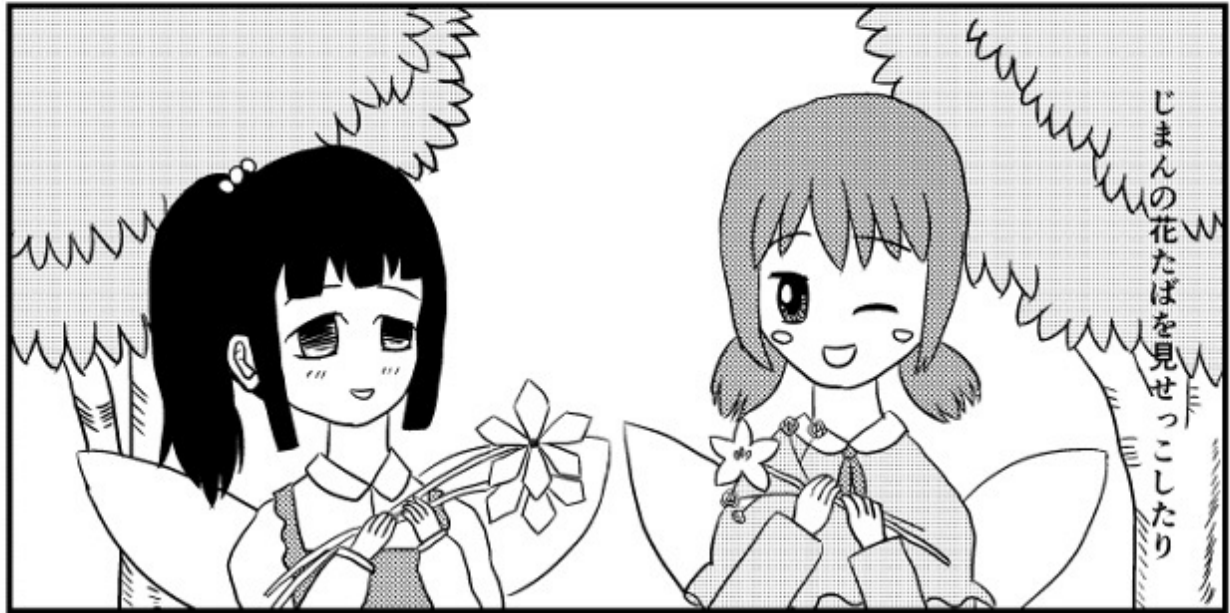
ガールズトーク、つまり  
女の子の間だけの会話って  
どんな内容なのかな？



さっそくだけど  
質問があるんだ













えーっ？

ユリカ、セックスの  
しすぎじゃない？  
小陰唇が黒くなるよ  
おヨメに行けないよ



やりすぎで黒くなるって  
都市伝説だっけ！  
楽しんだもん勝ちだよ



わー、意外!!

見てよメロ子  
このベビーピンクの小陰唇を

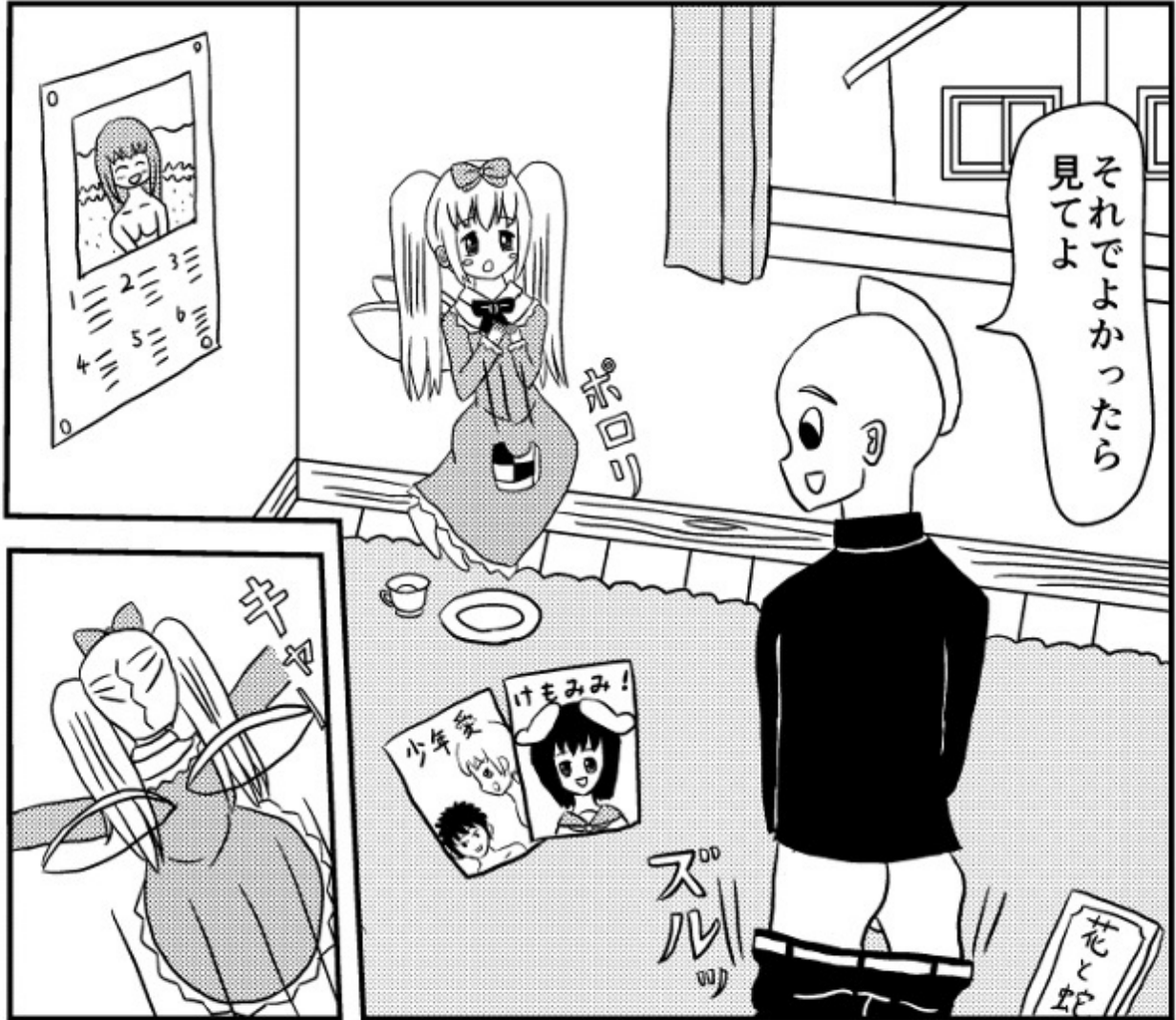


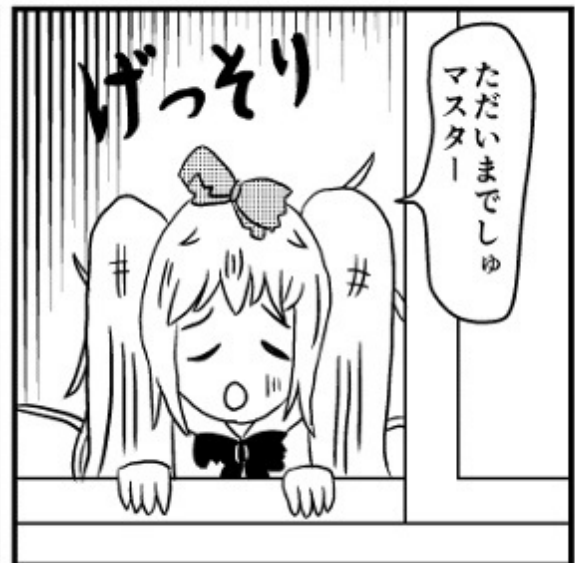
ぼくに陰唇は無いよ  
男子は胎児のときに  
玉袋に変化するんだ



マスターのしょういんしんを  
みせてくださいやい

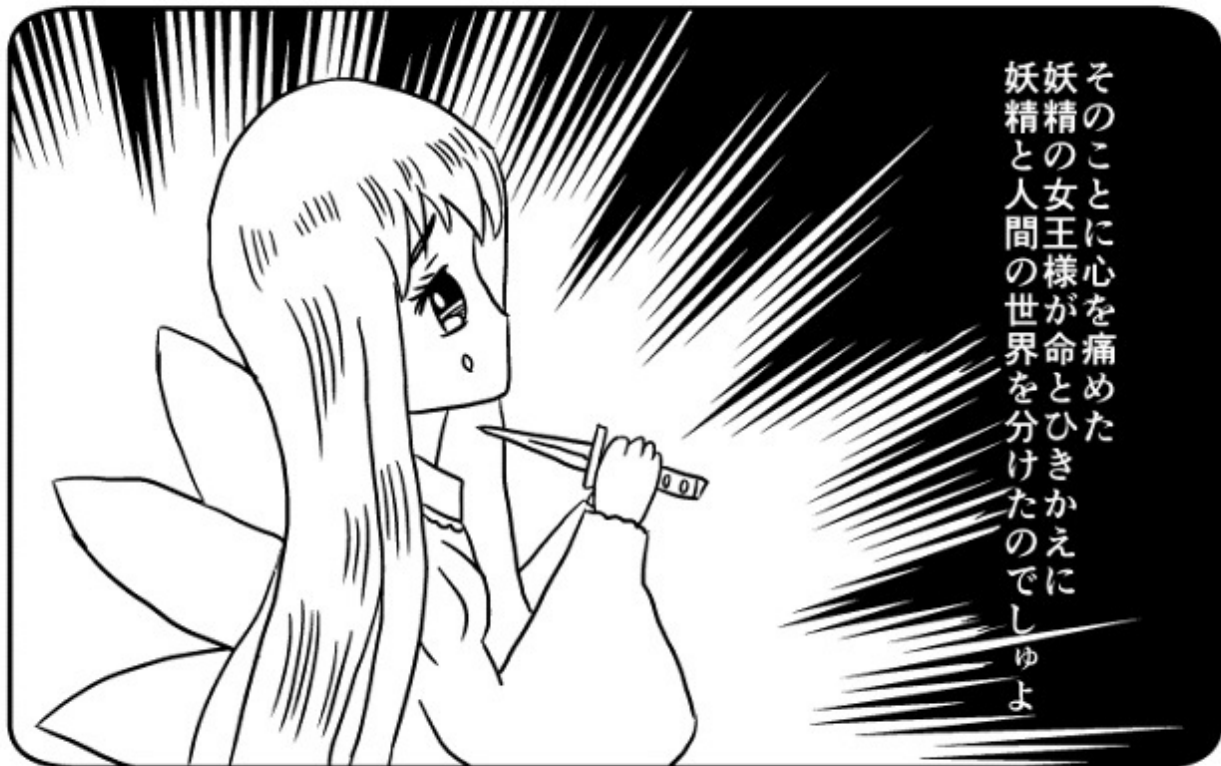
なんかミイの知らないコトバが  
多くてわかりましえんよ











そのことに心を痛めた  
妖精の女王様が命とひきかえに  
妖精と人間の世界を分けたのでしゅよ



ユメオさん  
よく言ってくださいました



だからミイたちは人間界に  
派遣されてるんだよね  
もっと、お互い仲良くしないと

そうなの？  
でも妖精を悪用する  
人間ばかりじゃないよね







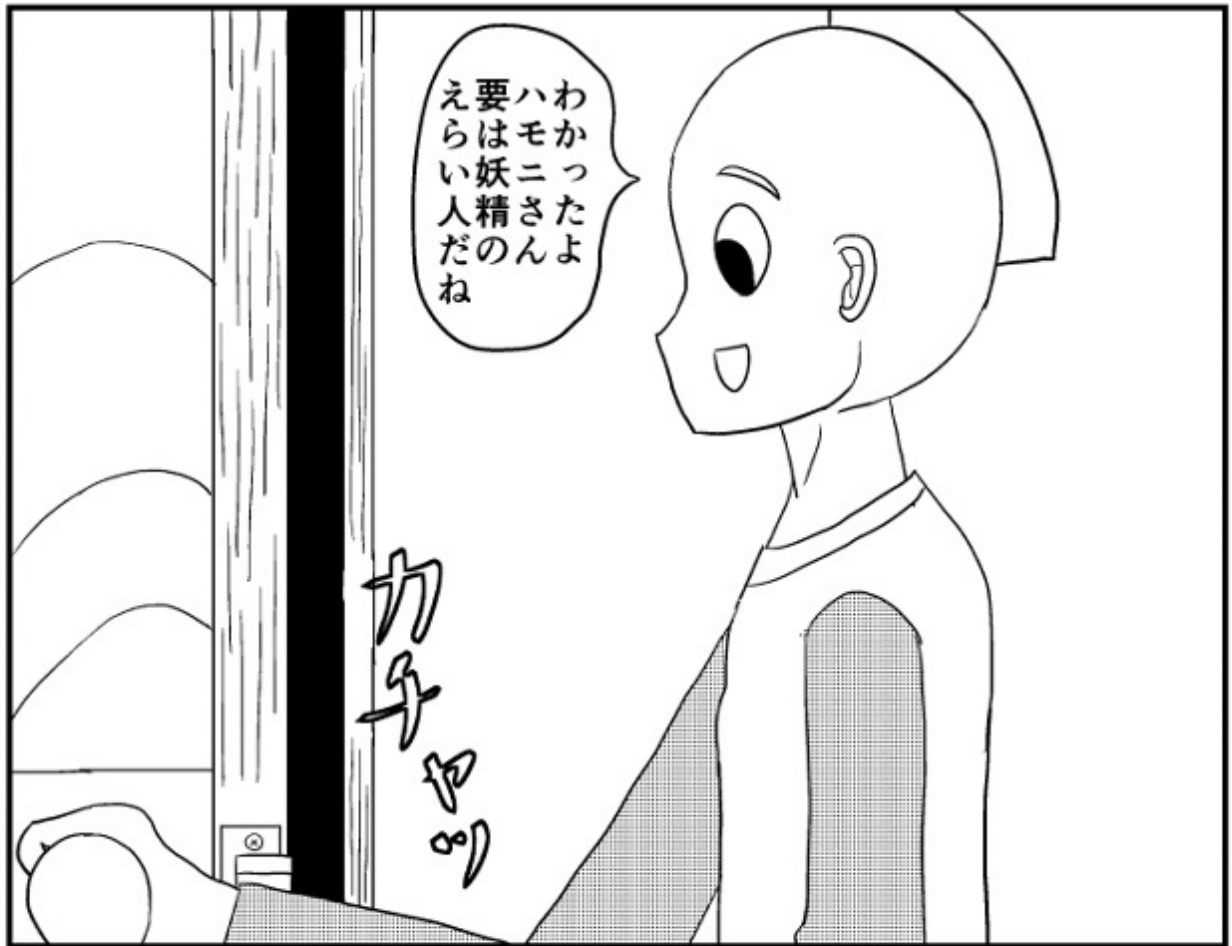
ドオオオ

今、そのドアが  
妖精界の入口に  
なりました  
どうぞおこし  
ください



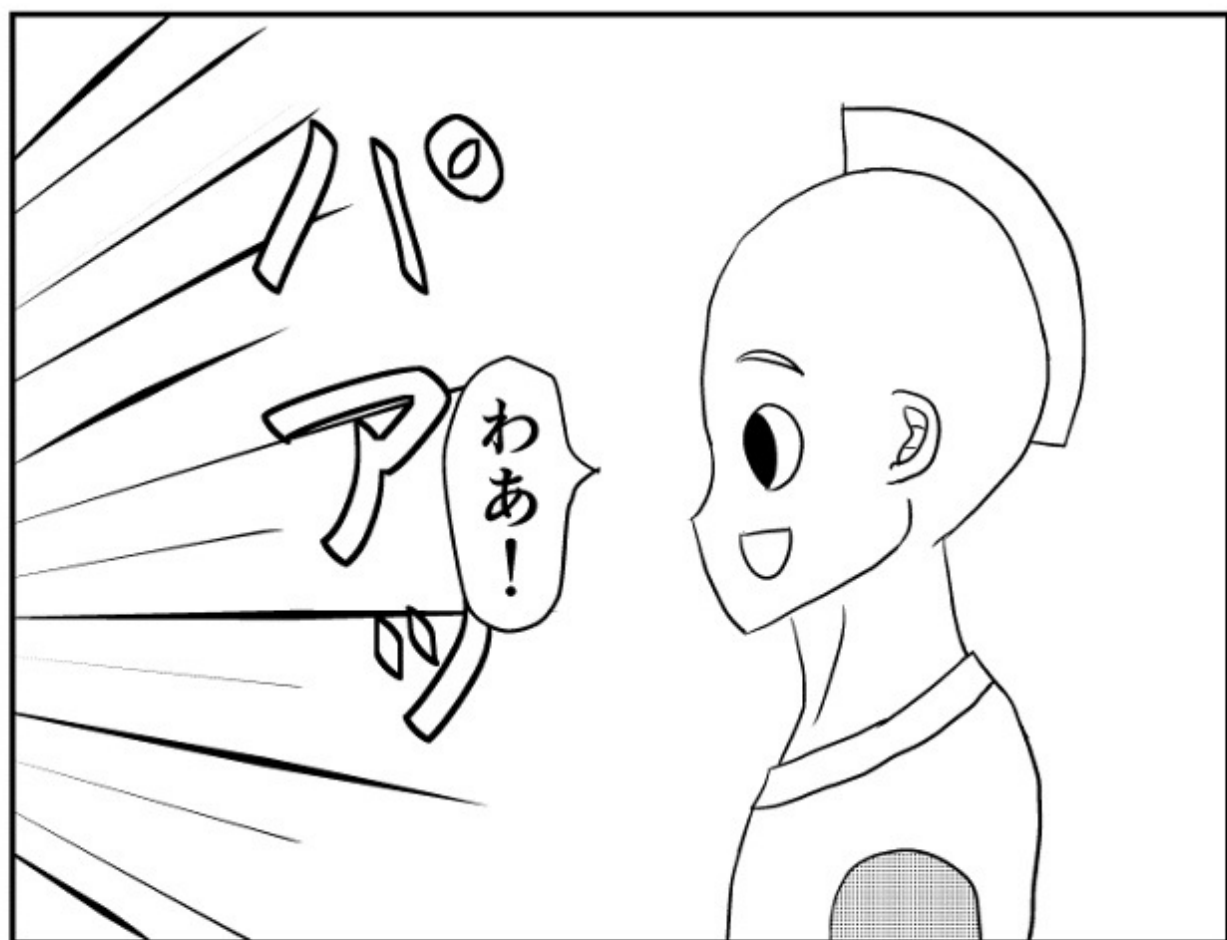
私に女王様のような  
力はありませんが  
命だけは  
妖精と人間が一緒に  
暮らしていた時代より  
永らえております

ジジ...



わかったよ  
ハモニさん  
要は妖精の  
人だね

カチカチ





いらっしやい  
ユメオさん  
ハモニで  
ございます



